

2015 年度 幾何学特別講義 VI レポート 1 (10/29 出題)

担当：境 圭一

問題．“LinkInfo”（下の注意を見よ）を見て，下表の通りに割り当てられた各自の 2 成分絡み目 L を確認し， L の絡み数 $\text{link}(L)$ を計算せよ．計算過程も示すこと．

(13S)

学籍番号	L
1001	L9a1{0}
1005	L9a2{0}
1006	L9a3{0}
1007	L9a4{0}
1009	L9a5{0}
1010	L9a6{0}
1011	L9a7{0}
1013	L9a8{0}
1014	L9a9{0}
1015	L9a10{0}
1017	L9a11{0}
1018	L9a12{0}
1019	L9a13{0}
1024	L9a14{0}
1025	L9a15{0}
1026	L9a16{0}
1027	L9a17{0}
1028	L9a18{0}
1030	L9a19{0}

(13S)

学籍番号	L
1031	L9a20{0}
1033	L9a21{0}
1034	L9a22{0}
1035	L9a23{0}
1036	L9a24{0}
1039	L9a25{0}
1040	L9a26{0}
1041	L9a27{0}
1042	L9a28{0}
1043	L9a29{0}
1045	L9a30{0}
1047	L9a31{0}
1048	L9a32{0}
1049	L9a33{0}
1051	L9a34{0}
1053	L9a35{0}
1054	L9a36{0}
1056	L9a37{0}
1801	L9a38{0}

(13S 以外)

学籍番号	L
10S1045	L9a39{0}
11S1001	L9a40{0}
11S1002	L9a41{0}
11S1007	L9a42{0}
11S1032	L9n1{0}
12S1005	L9n2{0}
12S1018	L9n3{0}
12S1019	L9n4{0}
12S1025	L9n5{0}
12S1030	L9n6{0}
12S1033	L9n7{0}
12S1034	L9n8{0}
12S1042	L9n9{0}
12S1046	L9n10{0}
12S1053	L9n11{0}
12S1054	L9n12{0}
12S1801	L9n13{0}
12S1802	L9n14{0}

注意．上記の絡み目は，講義のページから辿れる “LinkInfo”

<http://www.indiana.edu/~linkinfo/>

で検索できますが，“L9xX{0}” ($x = a, n, X = 1, 2, \dots$) へは直接

http://www.indiana.edu/~linkinfo/diagram_display/diagram_display_L9xX{0}.html

で行けます．このページの 4 つの絵のうち 左上 のものが L です．間違えないようにしてください．

絡み目ごとに計算の手に若干の差があるため，今回は番号が早い人ほど簡単な傾向があります．あまり大した差ではありませんが，レポート 2 以降で不公平感を和らげるよう調整するつもりですので，ご了承ください．

締切：11/5 講義開始時（教卓の上に提出しておいてください）

代理提出可です

締切以前でも，研究室で随時受け付けます

http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/15_Knot/15_Knot.html